

令和2年度事業報告

【事業概要】

○令和2年度は、新型コロナの感染拡大に始まり、2度にわたり緊急事態宣言が発令されるなど新型コロナの感染対応に翻弄され、コロナ禍の中で社会環境が激変した一年となりました。

○その様な厳しい社会環境の中で、当センターは、高齢者の「安全で適正な就業機会の拡大」と「地域住民や事業所等の幅広いニーズ」に対応すべく、事業を推進してまいりました。

○又、会員の方には、新型コロナ感染防止対策として、三密の回避や手洗いマスクの着用、作業中の距離の確保等の対策を行いながら、作業に従事していただきました。

○センターの運営に関しましては、法を順守した事業運営はもとより、健全で安定した運営基盤の構築を最優先課題として取り組んでまいりました。

○事業の実施に当たっては、1.安全で適正な「就業開拓の拡大」2.普及・啓発活動による「会員の拡大」3.安全対策の徹底による「安全就業の推進」を重点に取り組んでまいりましたが、新型コロナ感染の影響により予定していた各種イベントが中止となり、事業活動に少なからず影響が出ました。

○以上の結果、「就業開拓の拡大」につきましては、新型コロナ感染の影響も一部ありましたが、上毛町施設の新規受注等もあり、契約件数は減少したものの、契約額は前年を上回る事ができました。「会員の拡大」につきましては、高齢化等による退会が、入会会員を上回り減少しました。会員の状況につきましては減少が傾向が続いており、事業運営上、会員の確保が何より重要であり、最大の課題となっています。「安全適正就業の推進」につきましては、前年度までの活動が評価され、福岡県シ協から優良職場の表彰を受けましたが、今年度は、残念ながら前年度を上回る事故が発生しました。新ためて安全就業の徹底を図る必要があると考ます。

○以下に重点取組の 1. 就業開拓の拡大 2. 会員拡大 3. 安全適正就業の状況について説明します。

1.就業開拓の拡大

○契約件数は3,585件(前年比93%)、契約額は232,170千円(前年比102%)と契約件数は、減少したものの、契約額は前年を上回る事が出来ました。

表-1《契約件数・契約額》

[単位:千円]

事業区分	項目	前年度	今年度	前年差		
				件数・額	比率	
受託事業	一般	契約件数	3,769	3,519	△ 250	93%
		契約額	166,166	175,661	9,495	106%
	委託	契約件数	1	1	0	100%
		契約額	9,431	9,285	△ 146	98%
派遣事業	契約件数	96	65	△ 31	68%	
	契約額	53,141	47,224	△5,917	89%	
計	契約件数	3,866	3,585	△ 281	93%	
	契約額	228,738	232,170	3,432	102%	

2. 会員拡大

○会員の状況につきましては、入会会員41名 退会会員75名と前年比34名の減少となり、会員の高齢化と共に、減少化傾向が続いており、今後シルバー事業運営の最大の課題と考えています。

表-2《会員の状況》

性別	前年度		今年度				前年差
	人員	比率	入会	退会	計		
					人員	比率	
男性	276	72%	30	47	259	74%	△ 17
女性	108	28%	11	28	91	26%	△ 17
計	384	100%	41	75	350	100%	△ 34

3. 安全適正就業

○事故の状況につきましては、傷害事故4件、賠償事故13件、計17件と前年度より6件の増加となり、安全就業に課題を残しました。

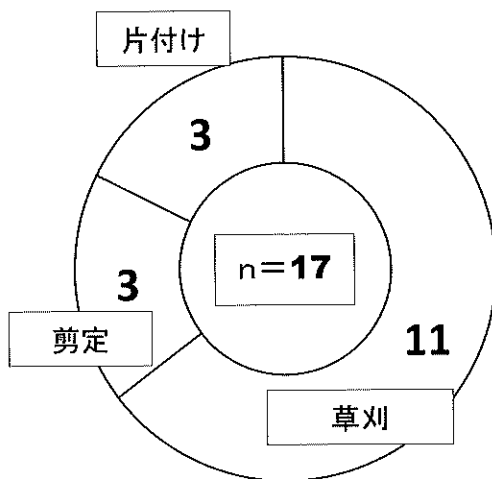
○賠償事故の大半は、草刈り作業時の飛石事故によるものであり、草刈り班長による「臨時安全対策会議」を開催し、防護ネット等養生対策の徹底と安全意識の高揚を図りました。

表-3《事故件数》

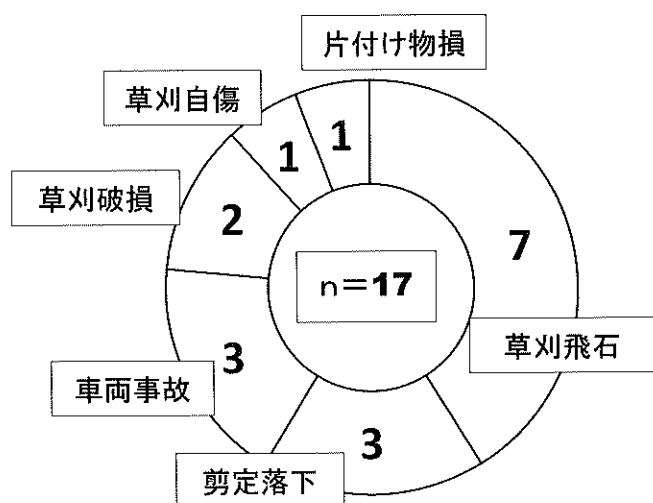
事故の種類	前年度	今年度	前年差
傷害事故	4件	4件	0件
賠償事故	7件	13件	6件
計	11件	17件	6件

《職群・要因別事故件数》

グラフ-1《職群別》



グラフ-2《要因別》



○以下に令和2年度事業の取り組み実施内容を報告します。

I.雇用によらない臨時的かつ短期的な就業、又その他の軽易な業務に係る、就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援(公益目的事業)

1.就業開拓提供事業

(1)受託事業(一般)

○高齢者の就業としてふさわしい地域に密着した仕事を、家庭や民間企業、官公庁の要請を受け、会員の能力・希望に応じて就業機会の提供を行ないました。

1)受注別(公共・民間)契約金額

○受注別契約額の内訳は、一般家庭からの受注が圧倒的に多く、全体契約額の47%を占めており、次に民間企業が27%、公共事業が26%となっています。

○当シルバーの特徴は、公共事業比率が県内平均の40%から比較して、低い状況にあります。今年度は上毛町の施設の新規受注により、公共事業の比率は前年度の19%から26%と大幅に伸びました。今後シルバーの安定経営と豊前・上毛両市町の行政施策を補完する上でも公共事業の拡大は重要と考えます。

表-4《受託事業の受注別契約額と比率》 [単位:千円]

受注区分	前年度		今年度		前年差		
	契約額	比率	契約額	比率	契約額	比率	
公共	31,921	19%	44,908	26%	12,987	141%	
民間	一般企業	46,256	28%	47,841	27%	1,585	103%
	一般家庭	87,989	53%	82,912	47%	△ 5,077	94%
計	166,166	100%	175,661	100%	9,495	106%	

2)職群別契約額

○職群別の契約状況は、除草・農作業等の一般作業が全体の53%、剪定・大工等の技能群が29%と全体契約額の82%を占めており、地域特性が現われています。

○当センター会員の主たる就業は、一般からの剪定、除草等の屋外作業が主であり、特に繁忙期に集中する為、発注者の要望に対応出来ない状態が続いています。

○今後、地域の高齢化に伴いシルバー事業へのニーズが益々高まる中、就業会員の拡大が必須と考えます。

表-5《職群別契約額》 [単位:千円]

職群	前年度		今年度		前年度差	主な職種
	契約額	比率	契約額	比率		
一般作業	89,774	54%	92,921	53%	3,147	除草・農作業
技能	53,789	32%	51,285	29%	△ 2,504	剪定・大工他
管理	14,705	9%	22,861	13%	8,156	施設管理
サービス	7,339	4%	8,083	5%	744	配達・集配
技術	328	0%	373	0%	45	教育・経理業務
折衝外交	124	0%	43	0%	△ 81	配達・集配
事務	55	0%	51	0%	△ 4	事務業一般
その他	52	0%	44	0%	△ 8	福祉・家事援助
計	166,166	100%	175,661	100%	9,495	

(2) 受託事業(業務委託)

○上毛町大池運動公園の指定管理業務を受託している事で、会員の就業機会と施設の適正な維持管理で地域貢献に寄与しています。

○毎年利用者の減少傾向にあるが、本年度は新型コロナウイルスの影響による閉館もあり、特に利用者数が減少しましたが、収入額は微減に留まりました。

表-6《指定管理事業状況》 [単位:千円]

年度/項目	利用件数	利用者数	就業人員	延べ人員	受託収入額
前年度	1,272	22,221	5	773	9,437
今年度	1,317	16,709	5	731	9,285
前年差	45	△ 5,512	0	△ 42	△ 152

(3) 独自事業

○高齢者の知識、経験、能力を生かすとともに、シルバーの普及・宣伝活動の一環としてワンコイン事業、スマホ教室、刃物研ぎ教室等計画していましたが、今年度は、新型コロナウイルスの影響で実績はありませんでした。

II. 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る、就業機会の確保・提供事業(公益目的事業)

1. 職業紹介事業

○福岡県シルバー連合会の職業紹介事務所として、当センター事務所内に職業紹介実施事務所を置き「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」に係る、仕事の求人を受け付け、就業を希望する高齢者に対し、必要な情報提供・相談・助言等を行う有料の職業紹介の体制整えています。紹介実績はありませんでした。

2. 労働者派遣事業

○県連合会の労働者派遣事業の事務所として、豊前・上毛シルバー人材センター内に「労働者派遣事業実施事務所」を置き、派遣労働を希望する高齢者を対象に派遣事業を推進し、就業機会の拡充・提供に努めました。

○しかしながら、今年度は新型コロナウイルスの影響により、企業の休業等もあり、前年比受注件数△31件(68%)、契約額は△5,917千円(89%)と減少しました。

表-7《派遣事業の契約額》 [単位:千円]

年度/項目	受注件数	就業人員	延べ人員	就業率	契約額
前年度	96	110	10,307	29%	53,141
当年度	65	90	8,878	26%	47,224
前年差	△ 31	△ 20	△ 1,429	△3%	△ 5,917

Ⅲ.高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等(公益目的事業)

1.普及啓発事業

○従来より、シルバー事業の認知度を高め理解・信頼を得るを下に、普及・啓発に取り組んできましたが、本年度は新型コロナの感染拡大を受け、各種イベントの開催、参加が中止となり活動に支障をきたしました。

(1) 広報活動

- ① 会員報(いきいき通信)の活用
- ② 市・町広報による会員募集とシルバー事業の紹介
- ③ 各種イベント時に於ける入会、就業相談やチラシ配布
- ④ 行政とタイアップした毎月65歳での介護保険手帳交付時にシルバー事業の紹介チラシ配布

(2) 社会参加活動

- ① 豊前市、上毛町のクリーン作戦にボランティア活動で参加
- ② 豊前市「カラス天狗祭り」清掃活動新型コロナの影響で中止

(3) 地域交流活動

地域交流活動は新型コロナの影響で計画していた行事は全て中止

- ① 豊前市「カラス天狗祭り」、上毛町「上毛祭り」
- ② 会員、市民参加によるグランドゴルフ・輪投げ大会
- ③ 会員、市民参加による歳末募金餅つき大会
- ④ 会員による市・町の幼稚園、保育園へのクリスマスサンタ訪問

2.安全・適正就業推進事業

○「安全は全てに優先にする」の下に、会員が安全に就業する為に、以下の活動を実施しました。

(1) 安全適正就業委員会

○安全委員によい「安全適正就業委員会」を開催し、事故発生の原因と対策を徹底し、会員報での周知を図った。

○特に今年度は、草刈り就業時の飛石事故の頻発を受け、草刈り班長による「臨時安全就業委員会」を開催し、類似事故の撲滅に向けての対策・徹底を図った。

(2) 安全パトロール

○安全委員・事務局員による「安全パトロール」を実施し、作業別「安全チェックリスト」による安全作業の徹底を図った。

(3) 安全朝礼

○毎月頭会員と事務局員による「安全朝礼」を実施し、事故情報・連絡事項を展開し、周知を図った。

(4) 職群別班長会議

○毎年度末「職群別班長会議」を利用し、自群の事故の総括と翌年度の安全意識の徹底を図った。

(5) いきいき安全適正就業大会

○全会員を対象にした、高齢者の「健康管理」「交通安全」の講演、安全標語の表彰等会員の安全意識を高揚を図る為、年度末に開催しているが、今年度は新型コロナ感染の影響で中止としました。

3. 相談事業

○会員及び地域の高齢者を対象とした、求人情報を発行し、随時来訪・電話等による就業相談を受けました。

○入会を希望する高齢者に対し、説明会を定期的(1回/月)開催し、事務所来場者には随時、対応しました。開催日時等は、市・町の広報、ホームページで周知しました。

○会員の未就業者についても、希望等を聞き就業に浴える様に努めました。

4. 研修・講習事業

○市民参加の技術向上の為の各種講習会については、新型コロナ感染の影響で一部中止としました。

(1) 剪定講習会、機械メンテナンス講習会は新型コロナ感染の影響で中止

(2) チェンソー講習会

○一般市民12名、会員9名と参加も多く、2日間に渡る座学・実技とも大変好評で終了しました。

5. 各種委員会活動

○会員主催の委員会は、以下の3委員会があり、年間計画に基づき活動をしているが、今年度は新型コロナ感染の影響で委員会の開催中止が相次ぎ、活動に支障をきたしました。

(1) 安全適正就業委員会

○「事故発生の原因」と「対策」を徹底し、各職群への情報展開で周知・徹底しました。

(2) 会員拡大・就業開拓委員会

○会員の会員拡大・就業開拓を念頭に開催し、今年度は最大の課題である会員拡大の対応として、会員紹介によるインセンティブ制度を03年度実施に向けて検討しました。

(3) 業務改善委員会

○各職群の「業務の効率化」及び「業務推進上の問題点」を集約をし、改善を図っているが、新型コロナ感染の影響で開催出来ず中止としました。